⑵　引当金の計上基準	
①　賞与引当金	役職員に支給する賞与に充てるため、支給対象期間に応じた支給見込額を計上しております。
②　退職給付引当金	役職員の退職給付に備えるため、役員については、独立行政法人造幣局役員退職手当規程に基づく期末要支給額を、また職員については、当該事業年度末における退職給付債務及び退職共済年金に係る整理資源及び恩給負担金に係る債務を計上しております。 過去勤務債務は、その発生時の職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（14年）による定額法により費用処理しております。 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。ただし、平成21年に財政再計算が行われたことにより生じた整理資源に係る退職給付引当金の差額については、財政再計算の期間（５年）に合わせて償却しております。
③　環境安全対策引当金	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法によって処理することが義務づけられているポリ塩化ビフェニル廃棄物の処理費用に充てるため、保管中であるポリ塩化ビフェニル廃棄物について、日本環境安全事業株式会社から公表されている処理単価等に基づき算出した処理費用見込額を計上しております。
⑶　有価証券の評価基準及び評価方法	満期保有目的債券については、償却原価法（定額法）を採用しております。
⑷　たな卸資産の評価基準及び評価方法	平均原価法による低価法を採用しております。
⑸　行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法	
政府出資等の機会費用の計算に使用した利率	10年利付国債の平成22年３月末利回りを参考に1.395％で計算しております。
⑹　消費税等の会計処理	消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。
⑺　改訂後の「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」の適用	改訂後の「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」（独立行政法人会計基準研究会等　改訂平成22年３月30日）のうち、第80の規定については、当事業年度から適用しております。

（注記事項）

固定資産の減損関係

⑴　減損を認識した固定資産

①　固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

施設名	用途	種類	場所	帳簿価額（21年度末）	損益外減損損失
旧白浜分室	—	土地	和歌山県西牟婁郡白浜町	42,500,000円	26,802,000円
旧伊東分室			静岡県伊東市松原	66,500,000円	—
旧宮島分室			広島県廿日市市宮島町	104,000,000円	63,500,000円
旧庁舎分室（大塚寮）			東京都文京区大塚	609,481,000円	—
本局・独身寮（泉尚寮）	職員の宿舎	建物	大阪府大阪市北区天満橋	50,655,449円	50,655,431円
		土地		623,572,550円	—
枚方宿舎２号棟		建物	大阪府枚方市香里ヶ丘	51,761,422円	51,761,406円
東京支局・独身寮（千早寮）		建物	東京都豊島区千早	17,870,429円	—

②　減損の認識に至った経緯等

旧分室は、役職員の福利厚生施設として保有していたものですが、平成20年度末をもって廃止し、将来の利用が想定されないことから、減損の兆候が認められます。土地の回収可能サービス価額の算定に当たっては、正味売却価額を採用し、外部専門家による評価額とし、帳簿価額との差額を損益外減損損失として計上いたしました。なお、旧伊東分室及び旧庁舎分室（大塚寮）は、鑑定評価額に基づく回収可能サービス価額（正味売却価額）が帳簿価額を上回っているため、減損額は生じませんでした。

本局・独身寮は、平成21年度末をもって廃止したことから、減損を認識しました。回収可能サービス価額の算定に当たっては、正味売却価額を採用し、建物については備忘価額１円とし、帳簿価額との差額を損益外減損損失として計上いたしました。なお、土地については外部専門家による評価額が帳簿価額を上回っているため、減損額は生じませんでした。

枚方宿舎２号棟は、平成21年度末をもって廃止したことから、減損を認識しました。回収可能サービス価額の算定に当たっては、正味売却価額を採用し、建物については備忘価額１円とし、帳簿価額との差額を損益外減損損失として計上いたしました。

東京支局・独身寮は、入居率が現物出資時（承継時）の想定と比べて著しく低下し、将来の回復が見込まれないことから、減損を認識しましたが、回収可能サービス価額が帳簿価額を上回っているため、減損額は生じませんでした。なお、回収可能サービス価額の算定に当たっては、当該資産の使用を継続することから使用価値相当額を採用し、当該資産の使用が想定されていない部分以外の部分について、減価償却後再調達価額を見積り、算定しています。

⑵　使用しないという決定を行った固定資産

①　固定資産の用途、種類、場所等の概要

施設名	用途	種類	場所	使用しなくなる日	使用しなくなる日における金額		
					帳簿価額の見込額	回収可能サービス価額の見込額	減損額の見込額
四条畷宿舎	職員の宿舎	建物	大阪府四條畷市中野新町	平成22年度末	82,919,078円	30円	82,919,048円
		土地			431,503,771円	—	—
枚方宿舎１号棟		建物	大阪府枚方市香里ケ丘		49,751,400円	21円	49,751,379円
枚方宿舎		土地			390,007,000円	—	—
東京支局・独身寮（千早寮）		建物	東京都豊島区千早		13,155,732円	14円	13,155,718円
		土地			208,000,000円	—	—